

原市場聖書教会

週 報

NO. 1056

年間聖句

わたしはふどうの木、あなたがたは枝です。人がわたしにとどまり、わたしもその人にとどまっているなら、その人は多くの実を結びます。わたしを離れては、あなたがたは何もすることができないのです。

ヨハネの福音書 15章5節



2025. 6. 29

主日礼拝

2025年 6月 29日

礼拝奉仕者

説教：小見靖彦師 司会：本多崇兄 奏楽：本多こづえ姉 献金：本多節子姉
受付：若村めぐみ姉

| | | | |
|---------|----------------------|-------|---|
| ワーシップ賛美 | 「慕い求めます」 | 一 | 同 |
| 祈り | | 司会者 | |
| ワーシップ賛美 | 「センドミー」 | 一 | 同 |
| 使徒信条 | | 一 | 同 |
| 主の祈り | | 一 | 同 |
| 賛美 | 聖歌404番「イエスはなれをよびたもう」 | 一 | 同 |
| 献金 | | 一 | 同 |
| 感謝の祈り | | 本多節子姉 | |
| 聖書朗読 | 創世記27章41節～28章5節 | 司会者 | |
| 説教 | 「祝福をもって」 | 小見靖彦師 | |
| 黙祷 | | 奏楽者 | |
| 賛美 | 聖歌458番「すみよりも黒き心なれど」 | 一 | 同 |
| 頌栄 | 聖歌383番「ちち・みこ・みたまの」 | 一 | 同 |
| 祝祷 | | 小見靖彦師 | |
| 後奏 | | 奏楽者 | |
| 報告 | | 司会者 | |



●礼拝後自家焙煎コーヒータイムがあります。



「祝福をもって」

聖書 新改訳 2017©2017 新日本聖書刊行会より抜粋

メッセージ聖書箇所

創世記27章41節～28章5節

41, エサウは、父がヤコブを祝福した祝福のことで、ヤコブを恨んだ。それでエサウは心の中で言った。「父の喪の日も近づいている。そのとき、弟ヤコブを殺してやろう。」

42, 上の息子エサウの言ったことがリベカに伝えられると、彼女は人を送り、下の息子ヤコブを呼び寄せて言った。「兄さんのエサウが、あなたを殺して鬱憤を晴らそうとしています。

43, さあ今、子よ、私の言うことをよく聞きなさい。すぐに立って、ハランへ、私の兄ラバーンのところへ逃げなさい。

44, 兄さんの憤りが収まるまで、おじラバーンのところにしばらくとどまつていなさい。

45, 兄さんの怒りが収まって、あなたが兄さんにしたことを兄さんが忘れたとき、私は人を送って、あなたをそこから呼び戻しましょう。あなたたち二人を一日のうちに失うことなど、どうして私にできるでしょう。」

46, リベカはイサクに言った。「私はヒッタイト人の娘たちのことで、生きているのがいやになりました。もしやコブが、この地の娘たちのうちで、このようなヒッタイト人の娘たちのうちから妻を迎えるとしたら、私は何のために生きることになるのでしょうか。」

1, イサクはヤコブを呼び寄せ、彼を祝福し、そして彼に命じた。「カナンの娘たちの中から妻を迎えてはならない。

2, さあ立って、パダン・アラムの、おまえの母の父ベトエルの家に行き、そこで母の兄ラバーンの娘たちの中から妻を迎なさい。

3, 全能の神があまえを祝福し、多くの子を与え、おまえを増やしてくださいるように。そして、おまえが多くの民の群れとなるように。

4, 神がアブラハムの祝福をおまえに、すなわち、おまえと、おまえとともにいるおまえの子孫に与え、神がアブラハムに下さった地、おまえが今寄留しているこの地を継がせてくださいるように。」

5, こうしてイサクはヤコブを送り出した。彼はパダン・アラムの、ラバーンのところに行つた。ヤコブとエサウの母リベカの兄、アラム人ベトエルの子ラバーンのところである。

今週のワーシップ賛美

18

Send me! (センド・ミー)

下川羊和

下川羊和

Send me! つみにけがれたわ

たしのくちびるをきよめ

あいとへいわの良きおとずれ告げ

るもとのとしてください

Send me! イエスよこのせかいに

わたしをつかわしてください

Send me! イエスよいまこそにいる

わたしをつかわしてください

使徒信条

キリスト教会の最古の信条で、普遍的に受け入れられ、告白される信条の一つです。

我は天地の造り主、全能の父なる神を信ず。

我はその独り子、我らの主、イエス・キリストを信ず。

主は聖靈によりてやどり、おとめマリヤより生まれ、

ポンテオ・ピラトのもとに苦しみを受け、

十字架につけられ、死にて葬ほうむられ、陰府よみにくだり、

三日目に死人の内よりよみがえり、

天にのぼり、全能の父なる神の右に座したまえり。

かしこよりきたりて生ける者と死にたる者とを審きたまわん。

我は聖靈を信ず。聖なる公同の教会、

聖徒の交わり、罪のゆるし、

からだのよみがえり、とこしえの命を信ず。

アーメン

主の祈り

主の祈りは、イエス様が「こう祈りなさい」と教えてくださった祈りです。ですから、「主の祈り（しゅのいのり）」と呼ばれています。翻訳によって言葉づかいは異なりますが、新約聖書マタイによる福音書6章9節～13節に書いてあります。

天にまします われらの父よ

願わくは御名みなをあがめさせたまえ

御国みくにをきたらせたまえ みこころの天になるごとく

地にもなさせたまえ われらの日用の糧を

今日も与えたまえ われらに罪をおかすものを

われらがゆるすごとく われらの罪をもゆるしたまえ

われらを試みにあわせず 悪より救いいたまえ

国と力と栄えとは 限りなくなんじのものなればなり

アーメン

御言葉紹介

★ 2025年6月25日御言葉

マタイの福音書5章16節

このように、あなたがたの光を人々の前で輝かせなさい。人々があなたがたの良い行いを見て、天におられるあなたがたの父をあがめるようになるためです。

聖書 新改訳2017 2017新日本聖書刊行会より引用。

● 「あなたがたの光を人々の前で輝かせなさい!」と聞くと、「人前で自分の努力や成果を誇ればよいのか?」と誤解されるかもしれません。しかし、ここで語られている意味はそうではありません。

「あなたがたの光」とは、イエス・キリストを通して与えられた「光」すなわち、神の愛（アガペーの愛）のことを指しています。

この「光」を人々の前で輝かせるとは、私たちが神から受けた愛を行動で示し、証しするという意味です。自分の功績や努力による「光」を誇ることではなく、キリストからいただいた愛・赦し・正しさ・親切といった神の性質を、私たちの生活を通して隠すことなく現していくようにと語られているのです。

私たちは、イエス・キリストの自己犠牲的な愛を受けて照らされた者です。その光を他の人々に伝えていくとき、彼らもキリストの愛と出会い、天の父なる神の救いのご計画に触れ、喜び、神をあがめるようになるのです。

ですから、ここで言われている「光」とは、私たち自身の力から出るものではなく、神からの一方的な恵みであり、それを証しすることが、人々を神の救いへと導く光となるのです。

まとめ

1. 「あなたがたの光を人々の前で輝かせなさい!」

これは、キリストから受けた愛を、日々の行いを通して公の場で証しなさい、という勧めです。

2. 「人々があなたがたの良い行いを見て」

これは、キリストが弟子たちに伝えた愛が、弟子から次の弟子へと伝わり、やがて私たちにも届けられたように、今度は私たちが次の世代や隣人にその愛をもって仕えていくことを意味しています。

3. 「天におられるあなたがたの父をあがめるようになる」

私たちが神の愛を受け、その愛をもって生きる姿が証しとなり、人々が神の愛の素晴らしさを知り、神をあがめるようになるのです。

この三つのポイントを心にとめ、イエス・キリストの救いの恵みと神の愛を、私たちのうちにとどめるのではなく、周囲の人々に伝え、輝かせていく者でありたいと願います。

一人でも多くの方が、神様の愛と出会い、救いにあずかることを心から祈ります。

原市場聖書教会

若村和仁

報 告

★聖書を学びたい方、洗礼を希望される方はお気軽に牧師にご相談ください。

★7月1日（火）安中にて関東宣教区女性の集いがあります。

原市場聖書教会から車を出します。参加される方は牧師にお声掛けください。

★次回青年賛美集会は原市場聖書教会にて7月13日（日）14時～16時で行われます。

★本日は、いのちの樹教会と講壇交換でした。

原市場では小見康彦師が御言葉を取り次いでくださいます。

若村和仁師はいのちの樹教会にて奉仕をしています。お祈りください。

●本日礼拝後、昼食をご用意いたしています。

お時間のある方は、小見先生とお交わりの時をお持ちください。

☆若村和仁師 今週の外部奉仕&予定

- | | | |
|----------------|-------------|----------------|
| ・7月1日（火）～4日（金） | NPO 法人あまやどり | （場所：高麗 or 原市場） |
| ・7月5日（土） | 原小資源回収 | （場所：原市場小学校） |

本日午後の予定

★礼拝後コーヒータイムと、昼食会があります。ご自由にお交わり下さい。

次週主日礼拝（7月6日〈日〉）

司 会：本多崇兄 聖餐式司式：若村和仁師

聖 書：テトスへの手紙1章1節～10節

説 教：「宣教によって伝えられてきた御言葉」若村和仁師

奏 楽：本多こずえ姉

讃 美：ワーシップ賛美「主イエス神の愛」「愛するイエスと」

聖歌428、聖歌584、教会福音讃美歌265番、聖歌383

受 付：若村めぐみ姉 献金感謝祈禱：戸口貴夫兄

先週の各集会出席者数

| | | 子供 | 男性 | 女性 | 合計 |
|----------|-------------|--------------------------|------|-------|-----------|
| 6月22日（日） | 教会学校ハレルヤキッズ | 7人 | | | |
| | 礼 拝 | 7+0人 | 5+2人 | 10+4人 | 28(22+6)人 |
| | | （※各集会「対面+オンライン」表記となります。） | | | |
| | 夕 礼 拝 | 0人 | 0人 | 0人 | 0人 |
| 6月25日（水） | 祈 り 会 | 0人 | 2人 | 4人 | 7人 |

集会案内

7月1日（火） 今週は火曜日集会はお休みです。

7月2日（水） 祈 り 会 10:30～12:00

7月6日（日） ハレルヤキッズ 9:30～10:10

礼 拝 10:30～12:00

頌 崇

聖歌383

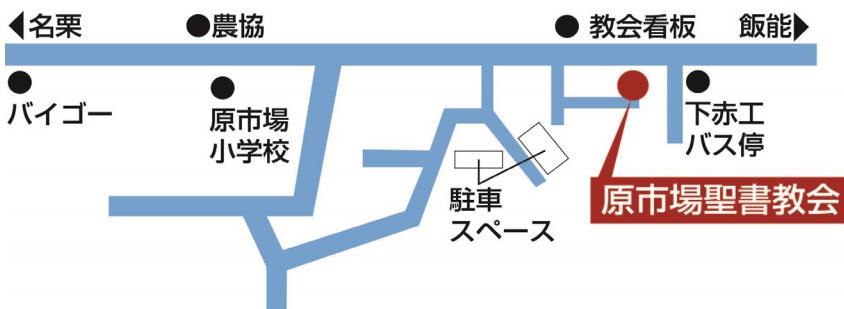
「ちち・みこ・みたまの」

To Father, Son, and Holy Ghost
Tate and Brady, c. 1700 (UN)

ORTONVILLE
THOMAS HASTINGS, 1837

リややはやく ♩ = 104

ちち・みこ・みたまのおおみかみにーとこしえか
わらすみさかえあれーみさかえあれーアーメン



埼玉県飯能市下赤工 396-6 tel:042-977-0254
<http://hbc.holy.jp/>

教会ホームページ <http://hbc.holy.jp/> Eメール hibawaka@aol.com

集会案内

| | | |
|---------------|---------|-------------|
| 主日礼拝 | 日曜あさ | 10:30-12:00 |
| ハレルヤキッス | 日曜あさ | 9:30-10:10 |
| 夕拝(第一は休み) | 日曜夕方 | 17:00-18:00 |
| | | |
| 祈り会 | 水曜 | 10:30-12:00 |
| 赤毛のアソ | 第2第4火曜日 | 10:00-13:00 |
| こひつじタイム | 第1第3火曜日 | 10:30-12:00 |
| | | |
| ハルカキッススペシャル | | |
| ひと月一回(日曜か土曜日) | | 14:00-16:00 |



原市場聖書教会

〒 357-0126 飯能市下赤工 396-6

TEL: 042-977-0254

FAX: 042-981-7200

牧師: 若村和仁